

2016年度 文化交流会

7月8日(金)の2～4限目に、日本の大学で勉強している留学生4名をお招きし、文化交流会を開催しました。図書室に1年、2年、3年の国際文化情報学科の生徒が集合し、オープニングセレモニーの始まりです！



司会を務めてくれた2年生。英語での司会に緊張しながらも、スムーズに進行してくれました。

今年は、マラウイ、カナダ、バングラデシュ、ベルギー出身の留学生が来て下さり、まずは簡単な自己紹介から。



その後、4名の留学生が4つの教室にスタンバイされ、学年をまたいで4グループに分かれた生徒が順番に各教室を訪問していきます。

その教室でも生徒の司会進行で、1年生による「日本の文化」の紹介と留学生による「自国の紹介」が行われました。教室をのぞいてみると・・・

日本の歌手を紹介している1年生。スライドで写真をうつして紹介するだけかと思いきや、



「恋するフォーチュンクッキー」を担当の先生と一緒に踊りだし、最後には、留学生、そして教室にいた生徒全員で踊っちゃいました！



その他にも、浴衣に着替えて「日本の伝統文化」であるお祭りなどを動画を使って紹介するグループや、「日本の伝統行事」を紹介した後、お正月の歌を披露するグループ。



そして、キャラ弁を作ってきて紹介するだけでなく、一緒におにぎりを作って食べてもらうグループなどなど、



バラエティーにとんだ、そして工夫を凝らした「日本の紹介」を行っていました。

一方、留学生の方々のプレゼンテーションも、



カナダの方言の話に
驚かされたり、



マラウイならではの
ヘアアレンジをして
もらったり、





おいしそうなベルギーのチョコレートやワッフルの話に、お腹が鳴りっぱなしだったり、



バングラデシュの言葉で書いてもらった自分の名前が難しくて書き写せない〜と悩んだり、



教室で一番の smart boy が、バングラデシュの挨拶を体験したり



と、あっという間にクロージングの時間が来てしまいました。留学生の皆様からは、「今まで知らなかったたくさんの日本の文化を知ることができてよかった」「また来年も来たいです」「次の交流会はいつですか？」などなど、嬉しい感想をたくさん頂きました！普段、耳にすることが少ない国の方との交流は、本当に刺激になり、また「国際交流」についてじっくり考えることのできる良い機会になりました。

また来年も楽しみにしています！ See you next year！



生徒の感想 抜粋

- ・スライドを見たり話を聞いて、それぞれの国のいいところが分かって、行ってみたい国が増えた。
- ・カナダやベルギーに比べて、マラウイやバングラデシュのことを知る機会が少ないので、すべて印象に残った。
- ・その国でしか見たことのない食べ物や文化の素晴らしさに感動しました。
- ・日本と関わりが深いことが知れて嬉しかった。
- ・同じ英語でも国によって発音や表現が違うなあと思いました。
- ・外国語としてこんなに流暢に英語が話せることができるのはすごいと思いました。私も頑張りたいです。